



一般社団法人日本補償コンサルタント協会 沖縄支部

# 事務局報

NO121 平成29年3月号

〒900-0021

那覇市泉崎1-13-8

ハーモニー泉崎ビル2階

電話098-869-8570

Fax098-869-4044

## 1、平成28年度補償業務管理士検定試験（筆記）の受験申込について

標記について、受験申込を3月6日（月）～21日（火）まで支部で受け付けます。郵送の場合も21日（必着）となりますのでご注意ください。申込用紙は協会のホームページからダウンロードすることができます。

試験日は4月23日（日）です。参考の為試験の時間割を表示します。

午 前	午 後	
9:15～11:45	12:45～14:45	15:00～17:00
共通科目	土地調査部門	事業損失部門
	土地評価部門	物件部門
総合補償部門	補償関連部門	機械工作物部門
		営業・特殊補償部門

## 2、沖縄県土地開発公社と意見交換会開催

2月17日、沖縄県土地開発公社で沖縄支部5役と末吉理事長、瀬川専務理事、高良事務局長他6名で意見交換会を開催しました。

意見交換の主な内容は、①公社の次年度の業務発注規模等、②委託成果品の精度向上について③委託業務の平準化についてでした。会議は公社、支部が積極的、前向きな議論で終始し、発注者、受注者の立場で、選り良い用地取得業務ができるようにすることを確認しました。

### attention

※成果品は会社の顔である！

※多重チェックを忘れずに！

## 3、新たな業務展開の可能性について

2月に沖縄県市町村課から支部に対して、固定資産家屋評価の業務受託の可能性について諮問がありました。協会本部が「補償コンサルタントの知識・経験を活かした固定資産家屋評価補助業務の委託について」と銘打って新たな事業展開の特別委員会を組織しているのは、ご存じの方も居られると思います。支部でも如何にして市町村の税務担当にコンの知識・経験をアピールし業務の受託に繋げるかが課題でした。渡りに船で此のチャンスを支部の業務拡大に繋げるよう頑張りたいと思います。諮問の内容は南部広域市町村圏事務組合の新築家屋の固定資産評価に関するものでした。新年度から我々の業務に新たに「固定資産家屋評価」が追加されることを願っています。

## ひとりごと

昨年の事務局報3月号にプロゴルファー松山英樹のアメリカでの優勝を書きましたが、今年も2月のテレビ中継を観てプレーオフで大会連覇したことに年甲斐もなく興奮しました。後はメジャーと謂われる大会の優勝を祈るだけです。

今年の冬は前半が暑く早く寒くならないかと思ったものですが、1月、2月と寒くなりました。寒くなると暖かさが恋しくなりますね。3月、春が来ました。少しずつ体の周りから厚着が取れていく季節です。これからゴルフ、野球、サッカーと球春です。プレー良し、観戦良し多いに楽しみましょう。

年度末の成果品の最終点検等で皆様も慌ただしい時間を過ごされていると思いますが体には十分留意してください。今月から毎月最終金曜日がプレミアムフライデーに設定され午後3時頃からの退社が推奨されています。沖縄の会社への浸透は知りませんが早く実施できたら良いですね！